

# 聖仁会だより

平成29年4月号

第11号 平成29年4月1日発行

編集 広報担当



医療法人社団聖仁会 白井聖仁会病院

〒270-1426 千葉県白井市笹塚3-25-2

TEL:047-491-3111 FAX:047-491-3128

URL: <http://sejinkai-shiroi.jp/> E-mail: shiroi@sjkhp.com

## 病院長挨拶 新年度にあたって



病院長

熊谷 忠志 くまがい・ただし

桜花満開の好季節となりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。早いもので、新病院開院から4か月が経ちました。その節には、皆様から沢山のお祝いやお褒めのお言葉を頂戴し、誠にありがとうございました。また、開院当初の混乱で、患者さんにご迷惑をお掛けすることも多々ありましたが、皆様のご理解・ご協力と職員の奮闘のお陰で、新病院の診療も軌道に乗り、順調に新年度を迎えることができましたことに、重ねて厚く御礼申し上げます。開院以降、当院の目標に賛同する新入職員も倍増し、4月までに約30名の医療職・事務職員を新たに迎えることができました。意欲満々でフレッシュな感性をもった新人達に刺激を受け、心機一転、より良い病院を目指し努力してまいります。

さて、新病院元年にあたる今年度、課題は山積しておりますが、『地域包括ケア』への積極的支援と『緩和ケア病棟』開設を2大目標とし取り組んでまいります。新病院は旧病院の2倍以上の規模で、特別養護老人ホーム「さつきの里」と一体で建設され、白井市街を見渡せる最上階には『緩和ケア病棟』を準備しました。その新病院の真価を発揮するべく、今年度は以下の取り組みを進めてまいります。



### 『地域で共に生きて逝く』

ご存知の通り、日本は急速に“少子高齢多死”の時代に向かっており、今後更に、病気や障害で病院や施設に閉じこもってしまう人が増えると懸念されています。少し難しい言葉ですが、『地域包括ケア』とは、“たとえ重い病気や障害を抱えても、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを、人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活を、地域が一体となって支援する”ことです。そのために、当院は、『かかりつけ病院』としての充実を図り、「さつきの里」とのチームワークで、白井市の“健康で活力ある街づくり”に貢献してまいります。

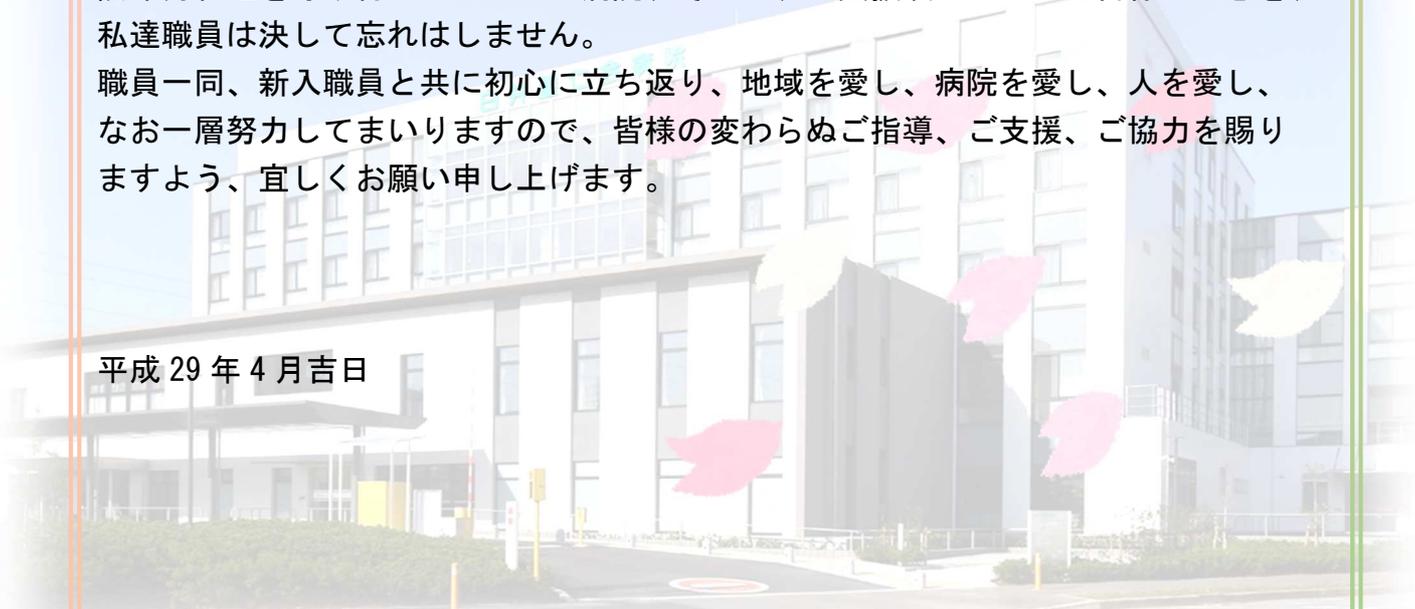
### 『残された大切な時間を、誰と、どこで、どう過ごすか？』

がん撲滅は人類の悲願であり、国策として取り組まれているものの、今なお国民の2人に1人ががんに罹り、3人に1人ががんで死亡していると報告されています。一日も早いがん治療の進歩を願うばかりですが、両親をがんで亡くした身として、今も、その辛さと闘っておられる末期がんの患者さんとご家族に思いを馳せます。治る見込みが無くなった患者さんへの日本の医療の対応は十分とは言えず、多くの末期がんの患者さんは一般病棟で疼痛緩和治療を受けながら過ごしておられます。今、当院が開設を予定している『緩和ケア病棟』とは、かつてホスピスとも呼ばれ、落ち着いた療養環境の中で、末期がんの患者さんの身体の辛さ、心の辛さ、家族のケア、生活の問題などに対し、専門チームが治療や支援をする病棟のことです。現在、全国的に緩和ケア病棟は不足しており、県内でも14病院にあるのみです。当院の基本理念“患者さま一人ひとりのかけがえのない人生の支えとなれるように人に優しい医療・看護・介護を実践する”を具現する計画であり、夏前の開設を目指し、現在、全力で準備を進めております。

最後に、桜の花に、人生の節目の様々な思い出が重なる方も多いことと思います。今、池ノ上の旧病院は、桜の花が咲くなかでその姿を完全に消そうとしています。幾年月私達を守り育ててくれた旧病院、そして、ご支援頂いた地元の皆様のご恩を、私達職員は決して忘れはしません。

職員一同、新入職員と共に初心に立ち返り、地域を愛し、病院を愛し、人を愛し、なお一層努力してまいりますので、皆様の変わらぬご指導、ご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

平成 29 年 4 月吉日





# 部署紹介

# 地域医療連携室

病気になると心配事がいろいろと起こってきますね。例えば、退院後の生活を不安に思ったり、急な入院で経済的な負担が増えることが心配だったり・・・などなど。そんな心配事ごとがあった時に一緒に考え、安心して治療に専念ができるようお手伝いをさせていただいている部署です。

当院でのおおまかな業務の4割～5割は、入院相談です。その入院相談以外では退院支援、受診受療の援助、経済的問題の解決支援等をおこなっています。他にも、近隣病院との連携会への参加や法改正などの勉強会にも参加し、状況に応じた対応が可能になるよう日々心がけています。

尚、私たちのいる地域医療連携室は、正面玄関入って左、総合受付の隣にあります。何か相談したい、話を聞いてほしいなどありましたら、お問い合わせください。

(事前にご連絡をいただいておりますと、お待ちいただくことなくスムーズに対応可能です)

地域医療連携室は  
こちらです。

総合受付

正面入り口





## お知らせ

# グーグルマップ ストリートビュー で病院内を探索!

平成29年3月26日の日曜日、院内ストリートビュー撮影のため、Google 認定資格を持つカメラマンによる撮影を行いました。当院の雰囲気や地域の多くの皆様にお見せできたらと思い、Google ストリートビューを導入することとなりました。

ちなみにストリートビューとは、パソコンやスマートフォン等のインターネットが繋がる環境で Google マップというサイトに接続すると、地図を見ることができるサイトです。その地図から、住所や目的の場所までの行き方(車、徒歩、電車)を調べることができます。地図は立体的に表示をすることができるので、日本全国から今まで行ったこともない世界各地まで調べることができます。



そういったとても便利な Google マップには、さらにストリートビューというサービスがあります。ストリートビューとは地図上のある地点の景色を360度のパノラマ写真で眺めることができます。今まで行ったことがない土地の景色を上下左右にグルグルと見渡せ、旅行や探索をしたような気分を味わうことができる機能です。



当院もこの度、無事撮影を終えました。近日中には Google マップと当院のHPへUPされます。ネット上からタッチ一つで気軽に病院内をグルリと見渡すことができます。病院内はどのようなになっているのかしら？

魚眼レンズ?で切れ目ができないよう、何枚も撮影します。撮った写真を特殊な技術を使って縫い合わせていくとストリートビューが完成します。

この場所にはどのように行くの?と興味を持たれた時には、ぜひ Google マップで検索をしていただければと思います。



# 医療法人社団聖仁会理念

患者さま一人ひとりのかけがえのない人生の支えとなれるように人に優しい医療・看護・介護を実践します

## 白井聖仁会病院基本方針

- 1 私たちは、患者さんの意思を尊重し、安心・安全な医療を提供します
- 2 私たちは、健康と生命を守るため日々研鑽に励み、質の高い医療を提供します
- 3 私たちは、地域と密に連携し、地域医療の発展に貢献できる病院を目指します
- 4 私たちは、時代に即し、地域のニーズに応えられる、満足度の高い病院を目指します
- 5 私たちは、心が通い合う、人生に夢と希望を抱ける医療を目指し、最善をつくします

## 患者さんの権利

- 1 安全で良質な医療を平等に受けることができます
- 2 人としての尊厳が保たれた医療を受けることができます
- 3 病気や治療について十分な説明を受けることができます
- 4 治療方針の決定に参加し、ご自身の意思で医療を選択することができます
- 5 病気あるいはその治療方法などについて、他の医師もしくは他の医療機関の意見を聞くことができます
- 6 病院に対して意見や要望を述べることができます
- 7 プライバシーは保護・尊重されます

## 患者さんの責務

- 1 適切な医療を受けるため、自らの健康状態等、必要とされる情報をできる限り正確に担当の医療者に伝える責務があります。
- 2 検査や治療について納得して合意したその方針に意欲を持って取り組む責務があります。
- 3 自分自身を含めた全ての患者さんが快適な環境で医療が受けられるよう、病院の規則や病院職員の指示を守る責務があります。
- 4 提供を受けた医療に対し、医療費を支払う責務があります。

### 白井聖仁会病院の診療実績（平成28年12月・平成29年1月・2月）

	12月	1月	2月
1日平均外来患者数	363	368	363
1日平均入院患者数	166	168	172
月間新患者数	527	524	469
月間急患者数	151	151	85

放射線検査	12月	1月	2月
一般撮影	1990	2182	2142
マルチスライスCT	195	237	220
1.5T MRI	92	79	107
透視	45	50	64
マンモグラフィ	137	145	79